

2026年1月30日

各 位

会 社 名 株式会社N I C S
 (コード番号 222A TOKYO PRO Market、
 Fukuoka PRO Market)
 代 表 者 名 代表取締役社長 山根 慎一郎
 問 合 せ 先 取締役業務本部長 木村 裕一
 T E L 0863-32-5111
 U R L <https://www.nics.ne.jp>

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年1月30日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年2月14日付「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて開示した2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 776	百万円 31	百万円 33	百万円 20	4.90円
今回修正予想 (B)	753	19	25	0	0.14円
増 減 額 (B - A)	△23	△12	△8	△20	
増 減 率 (%)	△3.0	△38.7	△24.2	△100.0	
(参考) 前期実績 (2024年12月期)	756	29	32	33	8.09円

2. 修正の理由

2025年12月期の業績予想につきましては、生産効率は向上したものの、米国の関税措置の影響等により受注高が減少し売上高は前回発表予想より23百万円減少し753百万円となる見込みです。一方、利益面においては、製造原価は概ね予算通りに推移したものの、販売費及び一般管理費においては、内部統制支援のための費用が発生したことを主因に、営業利益につきましては、12百万円減少し19百万円となりました。経常利益につきましては、8百万円減少し25百万円、当期純利益につきましては役員退職慰労金14百万円及びセキュリティインシデントの発生による外部専門機関のフォレンジック調査費用6百万円を特別損失に計上した影響等から、20百万円減少し、0百万円(597千円)となる見込みであります。

3. 配当予想修正について

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要施策として認識し、業績の状況、取り巻く環境及び中長期を展望した財務体質を勘案し、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。

2025年12月期（第52期）の配当予想につきましては、株主の皆様へ感謝の意を表するとともに、将来の事業展開と経営体質強化のため必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本に、当期の業績及び今後の事業環境を考慮し、期末配当金を未定から変更し、1株当たり1円00銭に修正いたします。これにより、年間配当金は、1株当たり1円00銭となる予定であります。

	年間配当金（円）		
	中間期末	期末	合計
前回予想		—	—
今回修正予想		1円00銭	1円00銭
当期実績 (2025年12月期)	0円00銭		
前期実績 (2024年12月期)	0円00銭	1円78銭	1円78銭

(注) 業績の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上